

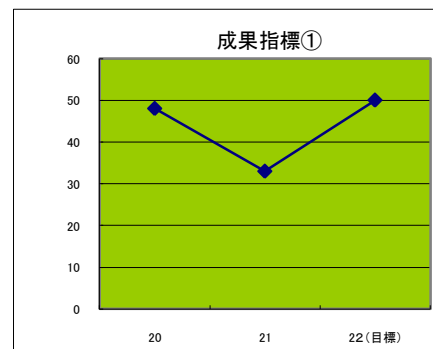
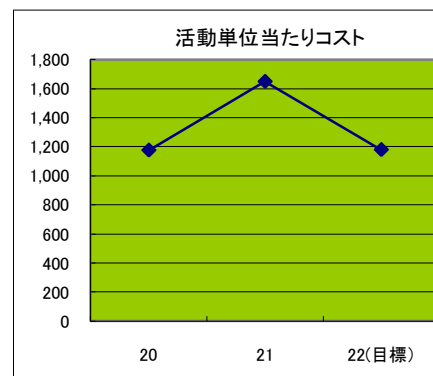
平成 22 年度 事務事業評価シート(平成 21 年度実施事業)

整理番号

教生社13

事務事業名		白鳥児童館管理運営事業		予算科目	会計	1	一般会計
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	3	次代を担う子どもを育むまち		款	10	教育費
	施策(節)	1	子育て支援		項	5	社会教育費
	施策の方向	(3)	子どもの居場所づくり		目	3	少年健全育成事業費
関連する計画等		羽曳野市次世代育成支援行動計画		事業			
作成部署				教育委員会事務局生涯学習室社会教育課(白鳥児童館)			
対象(誰を・何を)				連絡先			
保護者等同伴の3歳以上の幼児、小学生				072 - 958 - 1111 内線 4450			
意図(どういう状態にしたいのか)							
健全な遊びを提供し、健康を増進し、情操を豊かにする。							
事業の内容							
大きく5つの領域別で年間事業を実施している。①いろいろな体験・工作(チャレンジルーム、トライルーム、体験教室、自由教室) ②スポーツ・レクリエーション・伝承あそび ③絵本のへや ④わくわく子育てひろば(みんなで遊ぼう、子育て教室、手作りひろば) ⑤大きなイベント(児童館まつり、ふれあいお茶会、絵本のへやフェスティバル、クリスマス会他)							
根拠法令等		羽曳野市立児童館条例					
事業開始時期		☐ 昭和 4 年開始 ☐ 明確にはわからない ☒ 平成 ☐ 市制施行(昭和34年)以前より行っている				終了年度	平成 年度
事業開始時からの状況変化		平成19年度からは、事業の効率化から、日曜、祝日を休館日とした。					
市民や議会の要望							
実施手法		☐ 直営 ☒ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 補助金・助成金 ☐ その他()					
委託先		☒ 市外郭団体委託 名称(シルバー人材センター) ☒ 民間委託 ☐ その他		委託内容		清掃、機械警備	

区 分		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込み)
事業費【1】 (千円)		5,183	4,429	4,651
人件費【2】 (千円)		11,175	11,550	11,850
職員数	正規職員	0.05 人	0.10 人	0.10 人
	再任用職員	2.00 人	2.00 人	1.00 人
	嘱託職員	2.00 人	2.00 人	3.00 人
	臨時職員	1.00 人	1.00 人	1.00 人
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		16,358	15,979	16,501
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)			
	市債 (千円)			
	その他(手数料・使用料等) (千円)	32	34	18
	一般財源 (千円)	16,326	15,945	16,483
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		20年度	21年度	22年度(目標)
① 利用者数(延人数)	人	13,920	9,685	14,000
② 児童館祭りの参加者	人	415	168	450
③				
活動単位当たりコスト(【A】/【B】①)		1,175 円	1,650 円	1,179 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		137 円	134 円	139 円



成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	指標名	単位	指標設定の考え方	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	① 開館日1日あたりの利用者数 (式) 延利用者数÷開館日数	人	1日の利用者数	目標 48 実績 48	目標 50 実績 33	達成率(%) 66.0%
	② (式)			目標 実績	目標 実績	達成率(%)

